

組合基本方針 組合の団結と調和 日本一の工業団地を目指す！

第33回通常総会開催

5月27日組合会館会議室において、第33回通常総会が開催されました。

総会に、ご来賓として千葉県議会 武田議員、千葉県中小企業団体中央会 今関専務理事、全国工場団地協同組合連合会 寅井専務理事、流山市産業振興部 恩田部長、渋谷次長、流山市議会 坂巻議員、流山商工会議所 亀山理事、岡田経営指導員、商工組合中央金庫松戸支店 小松支店長、渡辺顧問弁護士にご臨席を頂き、総務委員会 山本委員長の司会により進行され、総会が成立する旨の報告が行われ、議長には菊地理事長が指名され選任されました。

菊地理事長が議長に就き、審議が行われ、

第1号議案 平成30年度事業報告書及び決算報告書承認の件

第2号議案 令和元年度事業計画書及び収支予算書（案）決定の件

1. 令和元年度における経費の賦課金額並びに徴収方法決定の件

2. 令和元年度特別リース事業賦課金額、特別集積区域整備事業賦課金額、その他の負担金額並びに徴収方法決定の件

3. 令和元年度共同施設利用料金（電気料金、電気賦課金、共同駐車場）徴収方法（案）決定の件

第3号議案 定款の一部変更承認の件

第4号議案 任期満了に伴う役員改選の件

第5号議案 役員報酬額決定の件

第6号議案 令和元年度における借入金額並びに一組合員に対する貸付金額最高限度決定の件

以上の6議案について慎重審議の結果、全議案について可決承認、決定されました。

総会終了後、武田県議会議員より祝辞をいただきました。

任期満了に伴う役員改選については、役員を選出後に理事会が開催され、

理事長 菊地 憲悦

副理事長 熊本 忠夫、洞下 英人、伊東 秀幸

専務理事 長橋 敏男（員外）

理事 山本 義勝、大塚 秀高、澤地 雅彦、
安藤 孝（員外）

監事 長浦 謙太郎、小野 幸一

以上の通り決定をしました。

また、会場を移動して行われました懇親会には、流山市 井崎市長、齋藤衆議院議員 清水秘書にもご臨席を頂きました。来賓を代表して、井崎市長、今関専務理事、清水秘書、池森会頭、坂巻議員より祝辞を頂き、小松支店長に乾杯のご発声をいただき、懇親会を盛大に開催することができました。



組合年度方針

組合ブランド力の情報発信

組合と新川耕地の経済と雇用の発展

新たな方法による共同事業の検討

新たに役員に就任した方々

1面の総会のご報告にあります通り、役員改選が行われ、理事 澤地雅彦氏、監事 小野幸一氏が新たに就任されましたので、ご報告申し上げます。

新体制となりますが、今後も組合員・事務局一同一致団結して、より一層の組合発展に努力する所存でございますので倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

理事就任の挨拶



(有)澤地シェルモールド 澤地 雅彦

この度、第33回通常総会にて理事に就任しました有限会社澤地シェルモールドの澤地です。このたび理事として大役を仰せつかり気の引き締まる思いであります。

これまで組合監事として6年間努めさせて頂くことで、組合活動についての仕組みや運営についての流れを勉強させて頂きました。

流山工業団地（協）の設立から33年もの間、歴代の理事長、理事、組合企業の諸先輩が作り上げてきた歴史のある流山工業団地（協）の運営、発展に対する思いを引き継ぎながら、監事としての経験を活かしつつ、諸先輩のご指導のもと、今後も組合運営、発展するべく努力して参ります。さらに組合と組合員企業の皆さんの更なる発展に微力ではございますが、貢献できるように努めて参りますので、宜しくお願い致します。

監事就任の挨拶



マックスプル工業(株) 小野 幸一

このたび、当組合の監事役に就任致しました小野でございます。

このような大役を仰せつかるには、まことに微力でございますが、先輩各位ならびに組合員の皆様のご助言、ご協力をあおぎ、業務に邁進してゆく決意でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、監事就任にあたり、一言抱負を申し上げたいと思います。これまでゆるぎなく着々と成長してきた流山工業団地協同組

合ではございますが、これで安泰かといえれば必ずしもそうではない現状です。これからの組合というものは、組合員にとってはお互い気持ちよく働ける職場環境であり、われわれにとっては合理的な利益を得ることの出来る仕組みを作り出し、それを全組合員皆様に還元出来なければなりません。皆さまからの大事な組合費の執行について効率的かつ効果的であるか、納得性が得られるかとの視点から監査できるよう勉強して努めてまいります。

その意味からも、今より更に各組合員と理解し合い励まし合って、流山工業団地協同組合の隆盛に向けて努力を重ねたいと考えております。皆様方のあたたかいご理解ご協力を心からお願い申し上げます、就任のごあいさつと致します。



青年部からにおどり次世代へ



平成7年3月7日に川畑哲則氏を部長とし11名で青年部を設立してから、第4代部長 遠藤佳男氏の令和元年5月27日まで約24年間活動を行って参りましたが、企業の世代交代も進み、部員数も7名になり、今後部員数が更に減少する可能性もあることから、青年部より組織変更等の見直しについて提案がありました。

青年部の提案を受け、平成30年9月より組合、青年部で検討を重ねた結果、組合運営では、後継者の育成は重要であり組織として残す必要があり、青年部は休眠とするが、後継者及び若手経営者をメンバーとして組織を再編することになり、当工業団地の任意組織である「におどり会」に次世代会を設立し、活動を継続することになりました。

令和元年5月27日の総会により「におどり次世代会」を設立し、

担当副理事長 洞下 英人 氏

担当理事 澤地 雅彦 氏

委員長 遠藤 佳男 氏

副委員長 小溝 陽介 氏

とし14名で組合の団結と調和が行えるよう活動して参りますので、青年部に引き続きご高配を賜り、ご指導、ご鞭撻いただけますようお願い申し上げます。

「におどり次世代会」

委員長就任 ご挨拶

(株)マルタカ 遠藤 佳男



「におどり次世代会」委員長に就任致しました 株式会社マルタカ遠藤です。

「におどり次世代会」は「におどり会」に属し、令和元年5月に発足しました。

発足した経緯は、流山工業団地協同組合の青年部員が、各企業の代表取締役へ就任し、青年部を卒業したため、部員が減少し運営が困難となりました。そのため、青年部は当面の間、休部となり、青年部が運営していた事業+αを引継ぐ組織となりました。

構成員は、流山工業団地協同組合員 60歳以下の代表取締役及び、青年部員（平成30年度在籍部員）の総勢14名になります。これから、新組織で活動していきますので、ご指導ご鞭撻をお願い致します。

事務局だより

紙資源リサイクル回収結果報告

平成30年度は、

書類 11,060kg

段ボール 104,563kg

合計 115,623kg

の回収を行い、ボックスティッシュ 1,200個（20箱）と交換しましたことを、ご報告いたします。

令和元年度も引き続きご協力下さいますようお願い申し上げます。

第18回組合ゴルフコンペ

平成30年4月6日（土）美浦ゴルフ倶楽部におきまして、11名の参加で開催され、水戸 功 氏が優勝されました。

おめでとうございます！

2月27日 献血 55名協力

4月11日 一般健康診断実施 68名受診

今後の予定

8月 2日 第27回ボウリング大会

編集後記

平成31年4月30日をもって平成の時代が終わり、5月1日から令和の時代が始まりました。テレビやラジオでは新元号・新時代の話で持ちきり、渋谷などでは当日深夜に若者達がカウントダウンするなど大盛り上がりの様子を取り沙汰されておりましたが、私自身は10連休という初めてのスーパーゴールデンウィーク（社会人になって最長の休日）の方が衝撃であり、それほど新時代という意識はありませんでした。

しかし、連休明け後に次々とお取引先様の会社の代表の交代（社長引継ぎの挨拶状）のお知らせを頂いた事で、新時代になったからこそ新しい組織体制の構築への意向を感じ、新しい時代の訪れと新体制のへ変革の意識を肌で感じました。

令和という言葉は初めて目にして聞いた時には、令という漢字に何か冷たいイメージを持ちましたが、令和という新時代は、お知らせを頂きました新代表のお取引先様、流山工業団地の各企業の皆様におきまして、そして日本においても明るく平和な時代・温かい時代になって欲しいと願います。

小溝陽介

流山工業団地協同組合

編集・発行：青年部

〒270-0107 流山市西深井 1028-46

電話 04 (7153) 3001